

だんご焼き(サイト)

令和4年1月10日(月)住吉神社境内で恒例のだんご焼き(サイト)を行い正月飾りやダンゴを持った人達でにぎわいました。

だんご焼きは元々は小正月に道祖神の前で、正月飾りや神札、書初めなどを持ち寄ってお焚き上げを行い、一年の無病息災や家内安全を祈る行事です。

このお焚き上げで焼いただんごを食べると一年中風邪をひかないとか、書初めを燃やして高く上がると筆の字が上手になるとか言い伝えがあります。

道祖神はもともと路傍に祀られていた神様で疫病や悪霊の進入を防ぐために祀られたものです。現在まん延している新型コロナウイルスの退散の願いをこめてのお祓いもいたしました。



【だんご焼き 風景】

